

# 松原なぎさ校区 コミュニティだより

平成 29 年 7 月 15 日発行 第 9 号

松原なぎさ校区コミュニティ協議会

発行責任者 追鳥嘉正

運営者 広報部

matubara-aikom@po5.synapse.ne.jp

松原地区公民館内 電話 73-8371

## 人の和で 明るく住みよい 伸び行く “なぎさ”

(松原なぎさ校区コミュニティ協議会 スローガン)

### なぜいま地域コミュニティなのか？



追鳥 嘉正  
コミュニティ協議会  
会長

見舞い  
申上げます

地域では今、高齢化やご近所付き合いが希薄化して、地域に關心を持つ人や地域の活動に参加する人が少なくなっています。また、ひとり暮らしの高齢者や子育て世代が安心して暮らせる環境づくり、地域全体での防災体制づくりなど、新たに必要とされている取組みをどのように進めていけばよいか、地域の皆様と考えていくことが大事ではないでしょうか。

地域全体で情報を共有し、地域のことを話し合い、地域に必要な取り組みを協力して実施していくことが、地域コミュニティではないでしょうか。

地域で一番大切なものは、住民どうしの顔見知りの関係＝地域コミュニティです。

#### ◆どんな課題から取り組めばいいの！◆

\*安心・安全なまちづくり（防災活動・防犯活動）（阪神・淡路大震災での教訓）

\*人にやさしいまちづくり \*活力のあるまちづくり \*学び・美しさ・モラルの高いまちづくり \*個性的なまちづくり

#### ◆地域の元気・魅力アップの方法◆

\*まちの「縁側」「たまり場」づくり \*地域イベントづくりを大事にする  
\*様々な世代を対象とした事業を行う

なぎさ未来塾

#### ◆多くの人に関わってもらうために◆

\*初めての参加者、新規住民への思いやりを通した配慮づくり \*団塊の世代への働きかけ

#### ◆地域自治（コミュニティ）への取り組みで失敗しないため◆

（地域コミュニティは「地域のすべての住民や団体による組織づくり」「地域を代表する」「地域に 1 つの団体」であり、自治会はその中核を担うべきである。

### 鹿屋高隈地区への「ドライブサロン事業視察研修」実施



平成 29 年 1 月 18 日（水）に松原なぎさ校区の自治会長、民生委員及び市社会福祉協議会、NPO 法人 21 名で参加。

高隈地区的高齢化過疎化が進む中、普段の買物に不自由している方を対象にした「ドライブサロン」という福祉バスを地域の社会福祉法人の協力を得て実施されている実態を視察しました。

これは今後なぎさ校区でも買物難民の救済策として早急に取り組む課題であります。

尚、今後の取り組み状況については隨時ご案内します。

# コミュニティマップ

平成29年7月現在

協議会会長		
松原上自治会会长	追鳥 露正	73-8371
松原下自治会会长	福丸 英徳	65-5406
あさひ園地自治会会长	立山 正秋	67-2841
塩入園地自治会会长	川原田 勝	66-0200
	西濱 和樹	65-5085



# はいかいもぎくんれん 徘徊模擬訓練

7月2日(日)なぎさ小学校の体育館周辺等で「徘徊模擬訓練」を松原なぎさ校区コミュニティ協議会主催で実施しました。

参加者113名でした。

ペッパー君

今年で3年目の事業は、昨年の反省のもと市役所・社協など7事業所の協力で行なわれました。

参加者は、徘徊者役の方へ声かけ訓練を目的に、まず認知症の講話や説明等を受けて訓練を開始しました。その後、認知症劇を観て意見交換と発表を行いました。高齢者への関わりや相談方法など勇気を持って今後に生かしてほしいです



突撃訪問！



たくさんの方々が参加してくださいました。  
ありがとうございました！



## 当面の予定

月	日	曜日	行
7	22	土	夏祭り盆踊り
	23	日	いも畑の草取り・スイカ割り 体験（あぐり俱楽部農園）
9	3	日	小学生ニュースポーツ大会 (松原なぎさ小学校)
9	16	土	校区十五夜祭（松原なぎさ小学校）
10	1	日	市スポーツ大会（ペタンク） 予選会（松原なぎさ小学校）



### 編集後記

- …平成29年度の広報紙第1号をお届けします。校区コミュニティ協議会となって3年目。全体像を把握するためにコミュニティマップを掲載しました。地域理解の一助になればと思っています。
- …掲載内容について、またご要望その他ございましたら、事務局(73-8371)までご連絡ください。(広報部)

## 小学生ニュースポーツ大会を開催！



平成29年1月22日(日)に小学生ニュースポーツ大会が開催されました。1年生から6年生、そして、お兄ちゃんお姉ちゃんと一緒に会場に来た未就学児を含めた総勢24名の子どもたちの生き生きとした楽しいプレーがたくさんありました。5種類のニュースポーツを学年に応じたハンディをとって、それぞれ3回ずつ点数を付けてプレーしました。初めて体験するスポーツにも、3回目はみんなとても上手にできるようになっていました。一つ一つのプレーに、とても喜んだり、すごく悔しがったり。特に順番を待っている子ども達が、プレーする子どもに声を上げて応援する姿はとても微笑ましいものでした。競技終了後、どのニュースポーツが楽しかったかみんなに聞いたところ、『全部楽しかった！』と…。参加賞を片手に、喜んで帰っていました。来年は、更に楽しめるものを考えていくたいと思っていますので、みなさん、楽しみにしていてください。

## SSVC(スクール・サポート・ボランティア コーディネーター)事業とは…



ボランティアによる裁縫指導

各小学校を単位として配置されたコーディネーターが、学校の求めに応じて授業に関する人材支援の調整をするものです。

松原なぎさ校区では、追鳥嘉正コミュニティ協議会会長がコーディネーターを務め、小学校からの様々な要請に対応しています。水泳指導、家庭科の裁縫等、大きな成果をあげています。